



上小地区賛助会

会報第126号(秋季号)

平成29年10月20日 発行

(公財)長野県長寿社会開発センター上小支部

支部活動発表会のご案内

支部活動発表会は、会員の皆様の1年間の活動成果を、作品展示や舞台発表を通じて表現することで、上小支部賛助会の目標である『元気で 楽しく いきいき』を実践する場です。今年度は、午後の部を企画から運営までを、シニア大学1年生の社会貢献授業として行う予定です。楽しいひと時を過ごしましょう。皆様のお越しをお待ちしております。

- 1 日 時 平成29年12月7日(木) 9時～15時
- 2 場 所 上田市文化センター1階(大ホール・展示室)
- 3 セレモニー 9時 ～ 9時20分
- 4 発表内容(午前の部)
 - (1) 作品展示 9時20分～15時
木彫、川柳、俳画、書道、ちぎり絵他
 - (2) ステージ発表 9時20分～12時
寸劇、ハーモニカ演奏、詩吟、手話ダンス、マジック、
アルパ演奏(ラス・アカシアス)
- 5 公開講座(午後の部) 13時 ～ 15時
 - (1) ガチャガチャバンド演奏
上田市上野が丘公民館に関わる人々による歌と演奏
 - (2) 旗揚げアンケートによる、問題提起と意見集約
 - (3) みんなで一緒に歌いましょう。

無料でどなたでもご参加いただけます。

現在検討・準備中のため詳細はお知らせできませんが、会場にお越しいただいた方々、シニアの皆さまの忌憚のない声が反映できることを願っております。お誘いあわせの上、是非お越しください。

上小地区賛助会スポーツ交流会開催

9月22日（金）9時から11時まで、上堀河川敷グラウンドにおいて賛助会員7名、同好会員11名、事務局1名の計19名が参加し、「グラウンド・ゴルフ」が開催されました。



受付をする参加者

堀田会長より「今年は晴天に恵まれ開催できることをうれしく思います。皆さん、絆を深めプレーを楽しんでください。」と開会挨拶があり、上小グラウンド・ゴルフ同好会齋藤グループ長のルール説明の後、男性13名、女性6名が6組に分かれ8ホール4回の合計スコアで競い合いました。

2年間雨のために中止となっておりましたが、今年は晴天に恵まれ、ホールインワンを何回も出す上級者から初めてボールを打つ初心者まで、皆思い切りボールを打ち楽しい交流会となりました。

結果は中沢つね子さん、池井勝行さん、勝見文男さんが上位入賞され、2年越しの豪華な賞品を手に入れました。

皆さんも賛助会に入会し、青空のもと緑の芝生で思い切り体を動かし楽しみませんか！！

【表彰式の様子】



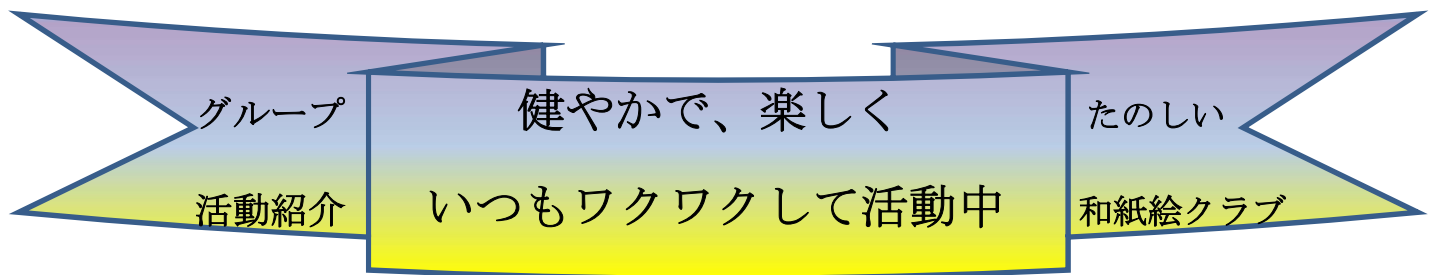
優勝 中沢 つね子さん



準優勝 池井勝行さん



三位 勝見文男さん



私達はシニア大で2年間、手芸クラブ(ちぎり絵)で和紙絵をやってきました。私ごとになりますがシニア大では希望したクラブの希望者が多く抽選になり、見事落選し、行き着いた先は手芸クラブと相成りました。

クラブ活動のある日は毎回「何で男の俺がこんな女性のする事をしなければいけないんだ」などいつもブツブツ言っていました。しかし2ヶ月、3ヶ月と経過するにつれて驚きました。いつの間にかその魅力に引かれ「ハマッテ」しまっていたのです。勿論素晴らしい先生や仲間たちに恵まれた事もありますが...

そんな魅力に取り付かれてしまった仲間たちが、この3月卒業に当たり「これからも続けたい」との思いでこの5月スタートしました。

今日は我がクラブの素晴らしさを皆様に御紹介したいと思います。

まず第一に「ブツブツ」いっても怒る人は誰もいません、皆優しくしてくれます。

次にちぎり絵は色の付いた紙をちぎって台紙に貼り絵にします。その中で和紙絵は字の如く色の付いた紙が和紙であるという事です。使用する和紙は薄く透けているものや、厚いもの、又その色も一色のものや色々な色が混ざったもの、更にはグラデーションのものまで実に様々です。与えられた課題に対しどの和紙のどの部分をちぎって貼れば良いかが決め手になります、勿論一回貼っただけで良い場合や何回も重ねて貼り、より豊かな表現にする場合もあります。花びらなどの場合は色が変わりますのでグラデーションの和紙がとてもいい感じになります。

話は脱線しますが、何回も重ねて貼るのが面倒で一枚の和紙でごまかそうとした事がありました。そんな時先生から「これは一枚貼っただけですね。ダメ」と見抜かれてしまいました。そして「この上にこの和紙を貼ってください。糊が乾いたらその上にこれを貼って下さい」等と優しい指導が入ります。最初の頃は仕方なしに言われた通りにやるとどうでしょう、我ながら惚れ惚れする様な出来栄になるのです、そんな時「あーこんな表現をしたい時はこうすれば良いんだ」と言う大きな学びがありました。そしていつの間にかここは一枚ではまずい等と分かってきます。そうして2年間やって分かった事は

- 1、和紙絵は油絵よりも簡単に素晴らしい表現ができる。
- 2、奥が深く、飽きない。
- 3、素晴らしい表現が出来た時の達成感がメチャメチャ大きい。
- 4、創作活動の過程で、「こうすれば素敵な仕上がりになるかな」等いつもワクワクしながら製作に打ち込める。
- 5、良く頭を使わないと「ぼける」と言われています、又芸術関係の脳を使うと「ボケ防止」にとっても効果的だとも聞いています、その点和紙絵は「ボケ防止」にぴったりです。

これは私の独断と偏見で書きましたが、仲間の皆さんも同じ気持ちだと思います。

わがクラブの発起人で会計の堀内さんは今、花瓶と花の製作中です。花瓶はガラス工房で作られるような、繊細で光り輝く細い線の入ったとてもきれいです。表現力、感性の凄さに驚きます。

食事会を行ったり、和紙絵の糊が乾くまでの待ち時間を利用して、雑談をして親睦を深めております。

毎月最後の木曜日 13時から15時まで活動していますので是非見に来て下さい。

健康で、毎日ワクワクした気持ちで、そしてボケない生活が、これからもずっとずっと続いて行く様に皆で楽しんでおります。

(グループ長 小林 郁朗 記)

2017 信州ねんりんピック

スポーツ大会

9月30日（土）茅野市運動公園で、全10種目に昨年より70名余多い760名の参加により盛大に開催されました。

残念ながら上小賛助会の入賞はありませんでしたが、上田市の方がグラウンド・ゴルフ女子の部で優勝と第3位に輝きました。

おめでとうございます。なお、来年は東信地区が当番となり、東御市で開催予定です。多くの方の参加とご協力をお願いします。

高齢者作品展

12月1日（金）から12月3日（日）12時まで、駒ヶ根総合文化センターにおいて開催されます。

募集作品は、日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真の部です。

申し込みは、10月27日（金）までに、「長野県高齢者作品展出品票」に必要事項を記入し、市町村役場（高齢者福祉担当課）または上田保健福祉事務所福祉課に提出ください。

作品の搬入は11月24日（金）9時から16時30分までに、上田保健福祉事務所福祉課までお願いします。

文化・芸術交流大会

12月2日（土）10時から12時まで、駒ヶ根総合文化センターにおいて開催されます。

式典と交流プログラムが行われます。理事長表彰と伊那谷に生きるシニアの皆さんの、個性あふれる生き方に出会えます。地元のおもてなし、おたのしみ抽選会もあります。

『**い**くつになっても、**な**かまとともに、**だ**れもがいきいき、**に**もうさく』をテーマに開催します。

なお、同会場において、囲碁将棋大会が熱く開催されます。

来年は、佐久市臼田のコスモホールが会場となります。

編集後記

異常気象（地球温暖化）の影響か？秋の味覚のブドウ、マツタケの収量が少なくなかなか口に入りません。

友人の話しでは「山に入ってみたが、きのこは全く駄目である。木の実も例年より少なく、山の動物たちも食糧難に陥りそうです。」

今年以上に、クマ、サル、シカとの遭遇が報道されるのかも知れません。住み分けができて、皆心豊かに安心して暮らせる社会であって欲しいものです。